

平成30年度大学院地球社会統合科学府

修士課程（冬季）入学試験

入学試験問題

① 地球科学

注意事項

1. 問題は「はじめ」の合図があるまで開けないこと。
2. 試験開始後、解答用紙に受験番号等を明記すること。
3. 解答用紙は、必ず全部提出すること。
4. 問題冊子は持ち帰ってよい。
5. 指定の解答用紙を用いること。

問1～問8のうち4問を選択して解答せよ。 なお、解答には図を用いてもよい。

問1．大気汚染物質の種類と発生源、モニタリング手法について説明せよ。(50点)

問2．大規模火山噴火が気候に及ぼす影響について、例を挙げて説明せよ。(50点)

問3．地球の気候システムにみられるフィードバック効果について、幾つか例をあげて説明せよ。(50点)

問4．古環境変動解析に適した湖沼堆積物の必要条件を説明せよ。(50点)

問5．国際深海科学掘削計画 (IODP) の目的および概要について、例を挙げて説明せよ。(50点)

問6．走査型電子顕微鏡 (SEM) の構造と原理について説明せよ。(50点)

問7．雲母鉱物には2八面体型雲母と3八面体型雲母があるが、それぞれ例となる雲母鉱物名を挙げて説明せよ。(50点)

問8．コンドライト隕石は岩石学的及び化学的に分類されているが、それらの分類について説明せよ。(50点)